

# 2024/3期 決算補足説明資料

2024年4月22日  
株式会社オービーシステム  
(東証スタンダード市場：5576)

## ■ 24/3期の売上高・利益は、前期比大幅増加

## ■ 昨年10月に引上げた通期見通しを上回り、売上高、営業利益、経常利益で過去最高を更新

	24/3期累計	前期比	24/3期通期見通し (2023/10/24修正)	見通し比較
売上高	<b>68.9</b> 億円	+11.9%	<b>66.4</b> 億円	+3.9%
営業利益	<b>5.9</b> 億円	+17.7%	<b>5.7</b> 億円	+3.6%
営業利益率	<b>8.6</b> %	+0.4pp	<b>8.6</b> %	0.0pp
経常利益	<b>6.3</b> 億円	+22.2%	<b>6.0</b> 億円	+3.9%
当期純利益	<b>4.4</b> 億円	△11.2%	<b>4.2</b> 億円	+5.1%
EPS	<b>192.99</b> 円	△19.4%	<b>183.16</b> 円	+5.4%

23/3期で発生した税効果会計の特殊要因の影響を除いた場合  
 当期純利益+28.2%  
 EPS +16.3%

**過去最高**

# 2024/3期の概要

- 2024/3期実績は前期比12%増収、営業利益も18%増益。主力の金融事業が安定的に増収となる他、産業流通事業、社会公共事業、ITイノベーション事業とも好調に推移。旺盛な需要に外注活用で対応し、粗利率も0.8pp上昇
- 上期の好調を受け昨年10月に通期業績見通しを上げたが、年度で見通しを上回り、売上高、営業利益、経常利益で過去最高を更新した。当期純利益についても前期の税効果会計による特殊要因を除けば大幅増益となった

(百万円)	2022/3期 通期	2023/3期 通期	2024/3期				
			通期	前期差	前期比	通期見通し公表 (2023/10/24)	見通し比較
売上高	5,992	6,163	<b>6,896</b>	+732	+11.9%	6,640	<b>+3.9%</b>
金融事業	2,329	2,469	<b>2,726</b>	+256	+10.4%	2,652	+2.8%
産業流通事業	1,774	1,757	<b>1,898</b>	+141	+8.1%	1,843	+3.0%
社会公共事業	1,440	1,449	<b>1,684</b>	+235	+16.3%	1,579	+6.7%
ITイノベーション事業	448	487	<b>586</b>	+98	+20.2%	564	+3.9%
売上総利益	926	1,032	<b>1,213</b>	+180	+17.5%	1,163	<b>+4.3%</b>
粗利益率	15.5%	16.7%	<b>17.6%</b>	+0.8pp	-	17.5%	-
営業利益	413	502	<b>591</b>	+89	+17.7%	570	<b>+3.6%</b>
経常利益	482	517	<b>632</b>	+115	+22.2%	608	<b>+3.9%</b>
当期純利益	338	※ 497	<b>441</b>	△55	△11.2%	420	<b>+5.1%</b>
EPS	163.00円*1	※ 239.52円	<b>192.99円</b>	△46.53円	△19.4%	183.16円	<b>+5.4%</b>
社内開発人材数	402人	405人	<b>405人</b>	-	-	-	-
外注比率*2	40.8%	41.3%	<b>44.5%</b>	+3.2pp	-	43.6%	<b>+0.9pp</b>

\*1 2022年11月18日の株式分割（普通株式1株を20株に）が2022/3期首に実施されたと仮定して計算

\*2 外注比率：外注費/総製造費用

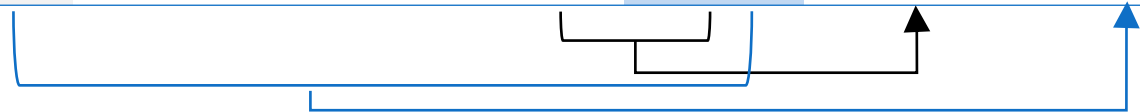
※ 税効果会計の特殊要因を除いた2023/3期の当期純利益は344百万円、EPS165.90円

# 四半期別業績推移

- 24/3期4Qの売上高は3Qに続き四半期で過去最高更新。全事業部門で前年同期を上回る実績を計上
- 損益面も引続き堅調で、前年同期比では営業利益で15%、経常利益で19%の伸びとなった
- （当期利益でも前期の税効果による特殊要因を除けば38%の増加）

(百万円)	2023/3期				2024/3期				前四半期比	前年同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	1,449	1,568	1,522	1,622	1,558	1,711	1,751	<b>1,876</b>	+7.1%	+15.6%
金融事業	603	618	628	618	619	681	685	<b>740</b>	+8.0%	+19.7%
産業流通事業	398	464	416	477	442	468	470	<b>517</b>	+9.9%	+8.5%
社会公共事業	329	363	353	402	365	414	437	<b>467</b>	+6.8%	+16.3%
ITイノベーション事業	117	121	123	125	131	147	157	<b>150</b>	△4.1%	+20.4%
売上総利益	212	271	276	272	256	298	333	<b>325</b>	△2.3%	+19.5%
粗利益率	14.6%	17.3%	18.2%	16.8%	16.4%	17.4%	19.0%	<b>17.4%</b>	△1.7pp	+0.6pp
営業利益	61	152	148	139	77	164	188	<b>160</b>	△14.8%	+15.0%
経常利益	65	152	158	140	61	206	196	<b>167</b>	△15.2%	+18.9%
当期純利益	47	102	106	※ 241	42	141	135	<b>122</b>	△10.0%	△49.4%

※特殊要因を除いた2023/3期4Qの当期純利益88百万円



# 25/3期通期業績見通し

- 25/3期業績見通しは24/3期比較で更に増加を見込む。引続き旺盛なシステム投資案件の伸び、金融、社会事業分野での新規プロジェクト案件獲得を背景とした売上増が想定される
- 一方で外注単価や人件費増などのコスト上昇を想定。特に将来のための新卒採用人員を大幅増員し、教育・研修費用の上積みもありコスト先行となるが、需要増による売上高の増加で増益を確保

(百万円)	2024/3期 (実績)	2025/3期 (業績見通し)	増加額	増加率
売上高	6,896	<b>7,308</b>	+411	+6.0%
営業利益	591	<b>600</b>	+8	+1.5%
経常利益	632	<b>636</b>	+4	+0.7%
当期純利益	441	<b>480</b>	+38	+8.7%
EPS (円)	192.99	<b>208.31</b>	+15.32	+7.9%

※当社は2024年4月1日にヒューマン&テクノロジーの全株式を取得したことから、2025年3月期第1四半期より連結財務諸表を作成いたします。  
2025年3月期の連結業績予想については現在精査中であり、明らかになり次第、速やかにお知らせいたします。

## I 3年間の中期経営計画を策定（～2027/3期）

### <計画>

(百万円)	2024/3期	2025/3期		2026/3期		2027/3期				
	(実績)	前期差	前期比	前期差	前期比	前期差	前期比	前期差	前期比	
売上高	<b>6,896</b>	<b>7,308</b>	411	106%	<b>7,874</b>	566	108%	<b>8,511</b>	637	108%
営業利益	<b>591</b>	<b>600</b>	8	102%	<b>738</b>	138	123%	<b>928</b>	190	126%
経常利益	<b>632</b>	<b>636</b>	4	101%	<b>783</b>	147	123%	<b>978</b>	195	125%
当期純利益	<b>441</b>	<b>480</b>	38	109%	<b>583</b>	103	121%	<b>720</b>	137	123%

※当社は2024年4月1日にヒューマン&テクノロジーの全株式を取得したことから、2025年3月期第1四半期より連結財務諸表を作成いたします。  
2025年3月期以降の連結中期経営計画については現在策定中であり、明らかになり次第、速やかにお知らせいたします。

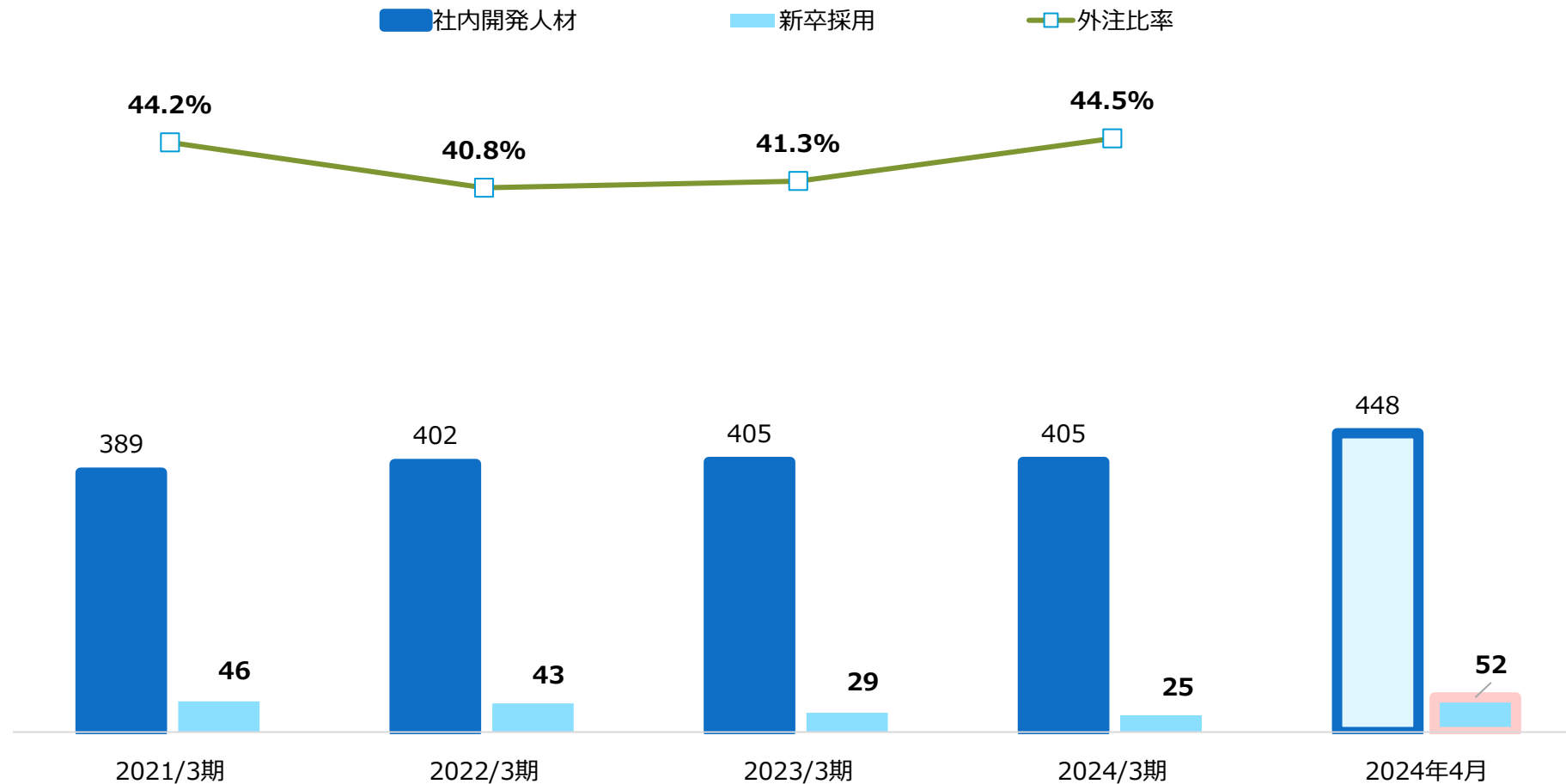
- 2024年3月期の配当は記念配10円を含めて70円、[中間配当30円（うち、記念配5円）]。配当性向は 36%
- 2025年3月期は業績の伸長を見込み、2024年3月期の記念配当も普通配当とし年間75円を計画。配当性向は 36%
- 配当性向の目途は30%以上。中長期的な視点で業績や財務状況、投資計画の状況を考慮し、更に利益を還元していく方針

	2022/3期	2023/3期	2024/3期 (うち中間)	2025/3期		
				年間	中間	期末
一株当たり 配当額	50円	50円	70円 (30円)	<b>75円</b>	<b>35円</b>	<b>40円</b>
うち、 記念配	—	—	10円 (5円)	—	—	—
EPS*1	163.00円	239.52円	192.99円	208.31円	—	—
配当性向	30.7%	20.9%	36.3%	<b>36.0%</b>	—	—

\*1：EPSは2022年11月18日の株式分割（普通株式1株を20株に）が2022/3期首に実施されたと仮定して計算

# 開発人材の確保

- システム開発需要は旺盛で、売上は順調に増加
- システム需要のさらなる加速を睨み、社員のスキル向上、外注人材の活用により開発力の強化を図る
- 社内人材確保のため新卒採用を拡大し、2024年4月は52名採用





## Ⅰ M&Aによる業容拡大とシナジー

- 4月1日に株式会社ヒューマン&テクノロジー社（本社：札幌市）の全株式を取得し、子会社化
- 同社は顧客のシステム開発、構築及び運用に合わせた人材・サービスを提供しており、特に組込み・制御系システム開発に強みを発揮
- この株式取得により、顧客の多様化、人員やノウハウの共有等が期待でき、より効率的な運営が可能

## Ⅰ 機動的な資本政策のための自己株式取得

- 経営環境の変化に機動的に対応した資本政策を遂行できるよう、3月18日に自己株式を65千株（発行済み株式総数の2.75%）取得

決算年月		2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
売上高	千円	5,909,679	6,363,271	6,069,967	5,992,188	6,163,836	6,896,830
経常利益	千円	527,849	477,810	403,061	482,609	517,413	632,479
当期純利益	千円	372,811	320,621	275,877	338,551	497,479	441,579
資本金	千円	74,750	74,750	74,750	74,750	74,750	190,380
発行済株式総数	株	111,000	111,000	111,000	111,000	2,220,000	2,367,000
純資産額	千円	2,450,490	2,735,460	3,062,504	3,371,395	3,829,308	4,711,642
総資産額	千円	4,106,278	4,382,773	4,580,623	4,837,312	5,219,193	5,878,942
1株当たり純資産額	円	24,024.42	26,818.24	1,474.48	1,623.20	1,843.67	2,046.76
1株当たり当期純利益	円	3,655.02	3,143.34	135.05	163.00	239.52	192.99
1株当たり配当額	円	150.00	600.00	800.00	1,000.00	50.00	70.00
自己資本比率	%	59.7	62.4	66.9	69.7	73.4	80.1
自己資本利益率	%	16.4	12.4	9.5	10.5	13.8	10.3
配当性向	%	4.1	19.1	29.6	30.7	20.9	36.3
営業キャッシュフロー	千円	–	–	316,498	210,723	305,821	30,973
投資キャッシュフロー	千円	–	–	△345,740	76,346	△18,112	△7,245
財務キャッシュフロー	千円	–	–	△33,450	△83,080	△106,850	92,681
現金及び現金同等物の期末残高	千円	–	–	1,704,287	1,908,277	2,089,135	2,205,544
従業員数	名	385	389	414	440	443	448

(注) 当社は、2022年11月18日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。当社は、2024年3月期より中間配当を実施しております。2024年3月期には中間配当30円（うち記念配当5円）、期末配当40円（うち記念配当5円）を実施いたしました。

## < 見通しに関する注意事項 >

---

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

株式会社オービーシステム 東京本社  
IR担当  
TEL : 03-3471-9877(代表)  
E-mail : ir@obs.co.jp